



地域の人が掃除をして大切に守っています。次世代にも大事に継承したいですね



佐吉の名前「照信」と「花押」印

### 3 素盞鳴神社

祭神は素盞鳴命。社殿は室町時代末期と推定され、県指定文化財。境内は拝殿まで自由。

### 犬ポイント

佐吉42歳の作。高さ約83センチ(阿形)の大型。台座の裏に「作師 照信花押」「安妻(政)四年」「九月」。表の「奉獻」の文字は特に深く、最大14センチ!

**佐吉の狛犬の大きな特徴**

- 顔は上から押したような平べったさ
- たてがみ:後向き
- 尾:天狗の団扇のようなヤツデ葉型。炎のような動きと大きな渦巻き(製作年で変化)
- ボクサーのように筋肉ムキムキ。真っ直ぐ立った前脚ではない
- たてがみ:前向き
- 全体的にずんぐり形で、やや体をねじる。「奉獻」の文字の彫りがかなり深い

叫形(狛犬)      阿形(獅子)



### 4 阿波神社

祭神は素佐之男命で、もとは素佐之男神社。境内自由。

佐吉48歳の作と思われるが、43歳との見解も。高さ約60センチ(阿形)の中型。台座の裏に「作師 照信花押」。正面に確認できない紀年銘(建立年)が。



素盞鳴神社のとよく似た作り。紀年銘を台座正面に彫ることは考えられないことで、謎!

佐吉は常に最高を目指し、手を抜かず全力で取り組んでいたことが狛犬からうかがえます。最高に達したら、次に向かって新たに創意を凝らして取りかかっていた点が魅力ですね。



奈良文化女子短期大学の磯辺ゆう教授(公開講座「狛犬探訪」を定期的開催)

- ◇参考文献◇
- 斑鳩町史(斑鳩町立図書館所蔵)
- 丹波佐吉の狛犬1—記載(磯辺ゆう・奈良文化女子短期大学教授)
- 丹波佐吉の狛犬の再整理—付阿波神社奉納時期についての考察—(磯辺ゆう・奈良文化女子短期大学教授)
- 大和に残る名工の足跡—丹波佐吉の石造美術—(長田光男・大和郡山市文化財審議会会長)

来月は静御前伝承地をめぐる、お花見ウォーク! さてどこかな?



### 2 リラクゼーションカフェ シャンドゥール

居心地の良いおしゃれなカフェ。ランチはピザ、パスタ、和食から選べて豊富なメニューに迷うほど。生地やソース、ドレッシングにいたるまですべて手作りにこだわり、デザートも充実。ガーデンテラスでは愛犬も一緒にOK!

- ☎ 0745-75-4534
  - 📍 生駒郡斑鳩町興留5-5-22
  - 🕒 8:00~22:00 (ランチ11:00~15:00)
  - 🌿 月曜(祝日営業)
  - 🌐 cafe-chandeleur.com
- MENU
- PIZZA、パスタランチ 1,000円~
  - 週替わり和食膳 1,480円~



シェフの松村匠真さんと看板犬のクッキー

### 佐吉の生い立ち

但馬に生まれ5歳で孤児に。旅の石工・難波伊助に引き取られ、2年後、伊助が丹波大新屋村に店を開く。佐吉が20歳の頃、旅の石工となり大和で修業。30歳の頃大阪へ。郷里は「丹波大新屋なり」と答えたことから、「丹波の佐吉」と呼ばれるようになったという。また、誰も作れなかった石の尺八を作り、孝明天皇から「日本一」との賞辞を賜った。晩年、精神的に病み大新屋で養生したが治らず、こつ然と家を出たきり行方不明となった。宇陀市菟田野の大師山にある四国八十八か所霊場は、佐吉33歳の作。



台座の裏に「作師 照信花押」「文久三年」「九月吉日」

### 1 神岳神社

祭神は須佐之男命(別名:牛頭天王)。古代神奈備の三室山に鎮座する延喜式内の古社。境内自由。佐吉48歳の作。高さ約65センチ(阿形)の中型。全体的に少し細身で力強さがあまり感じられず、「奉獻」の彫りも浅いため、体調が悪い頃と推測。



「龍田鳥居」という地域独自の珍しい形の鳥居。伊勢神宮に代表される神明鳥居タイプに笠を載せたもの。

PART.34  
うおーきんぐ  
**Walking**  
2014.3

名工・佐吉の狛犬を訪ねて  
斑鳩の里をウォーク!

地域の神社に鎮座する狛犬たち。よく見ると、それぞれ表情豊かで面白い。特に、幕末に日本一の石工と称された村上照信(通称、丹波の佐吉)の狛犬は、天才的職人の技と魂が込められ、まるで生きていっているかのような躍動感にあふれている。今月は、佐吉の狛犬と知られている10数対のうち3対(神岳神社、素盞鳴神社、阿波神社)もが存在する斑鳩の里を訪ね歩く。



佐吉の狛犬めぐり!